

(お 知 ら せ)



平成 2 4 年 6 月 1 日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（平成 2 4 年 6 月 1 日現在）

1 号 機 沸騰水型（3 5 万 7 千 kW）	第 3 3 回定期検査中 平成 2 3 年 1 月 2 6 日～未定*
2 号 機 加圧水型（1 1 6 万 kW）	第 1 8 回定期検査中 平成 2 3 年 8 月 2 9 日～未定*

（ ）内は定格電気出力

*：福島第一原子力発電所事故に対する安全対策の実施状況を踏まえ、地元のご理解を得ながら計画します。

2. 故障等の状況について（平成 2 4 年 5 月 8 日～平成 2 4 年 6 月 1 日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

なし

（3）保全品質情報等

なし

3. 敦賀発電所 3，4 号機 準備工事について（平成 2 4 年 6 月 1 日現在）

（1）建設準備工事

原子炉建屋背後斜面の追加切取工事のうち、安全対策として実施していた法面補強工事（アンカー設置）は終了しました。現在、敷地内での盛土試験、背後斜面の緑化維持管理等を継続して行っています。

（2）仮設工事関係

現在、仮設用地内のコンクリートプラントにおいて、コンクリートの品質確認のための試験を行っています。

4. 東北地方太平洋沖地震関係

当社は、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に起因する東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故に関連し、以下の発表を行いました。

- ・原子炉施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況について詳細については別紙1をご参照下さい。

当社は今後も全力を挙げて事故の情報収集、分析を継続し、新たな知見が得られた場合には必要な対策について、迅速かつ的確に反映してまいります。

5. その他

(1) 敦賀発電所2号機放水口エリアにおける協力会社作業員の負傷について

平成24年5月17日15時16分頃、敦賀発電所2号機の放水口を付け替える工事において、屋外放水口エリア（若狭湾側）の台船上で、大型ダンプの荷台に梯子を掛けて昇っていた協力会社作業員が、梯子の途中（高さ約2m）から転落しました。病院での診断の結果、頭部を負傷しており入院・加療が必要と診断されました。

（平成24年5月18日発表済み）

原因は、梯子で荷台へ昇る途中、手足を滑らせ転落したと推定しました。また、梯子が固定されていないなど不適切な使用がありました。

このため、梯子の昇降に際しては3点支持を徹底すること、および梯子を固定するなど適正な状態で使用するよう協力会社および所員に周知しました。

(2) 他社プラントで確認された充てんポンプ主軸の折損を踏まえた確認等について

当社は、国からの指示に基づき、他社プラントで確認された充てんポンプ主軸折損事象について、同型ポンプで主軸に異常な振動が発生する可能性について敦賀1, 2号機ともその可能性はないと評価し、5月23日、国へ報告しました。

（平成24年5月23日発表済み）

(3) 組織の一部改正について

当社は、平成24年6月29日付で、発電所総務室に「安全・防災グループ」を設置するなど、社内組織の一部改正を行います。

（平成24年5月25日発表済み）

(4) げんでんふれあいギャラリー

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。＞

1) 第10回「五人の会」写真展

〔五人の会(代表: 吉田 俊雄 様)の皆様による写真展です。地元若狭地方の風景、伝統行事を主な被写体としており、発表作品はひとつのテーマでまとめることを約束事としています。今回は、撮影された作品を30点展示予定です。〕

（6月5日～6月17日）

2) ー 手織り「ワクワク・好きに織る」ー

〔手織りグループHARU(代表：西本 女禮 様)の6名の皆様による作品展です。
3台の織り機を使って週に2回、2年近くかけてタペストリー、ショール、
マフラー、洋服、帽子、小物等を織った個性溢れる作品を80点展示予定です。〕
(6月19日～6月24日)

3) フォト集団 写好族 写真展

〔写好族(代表：竹内 敏幸 様)の皆様による写真展です。風景、ネイチャー、
スナップ等、心動く被写体にシャッターを向け、様々なジャンルの写真を撮影。
テーマは自由ですが、春を撮影した作品を中心に40点展示予定です。〕
(6月26日～7月8日)

以上

東北地方太平洋沖地震への対応実績（5月8日以降）

- （１）原子炉施設への地震動および津波の影響に関する安全性評価の実施状況について
若狭湾沿岸における津波堆積物に関する追加調査結果及び敦賀発電所の津波による影響評価については、平成24年6月を目途に国へ報告します。

また、浦底断層の活動に伴う地盤の変位評価については、評価がまとまり次第速やかに国へ報告します。

（平成24年5月31日発表済み）

以上